

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10692001				
授業名	地域防災論	形態	講義	単位	2単位
担当教員	松園 祐子				
開講学期	2026年度前学期	曜日・時限	金曜3限		
授業目的	防災に関する基礎的な知識を理解し、自然災害が多発する時代に生きる市民として、地域防災に貢献できる資質能力を育成する。				
授業内容	東日本大震災後、災害対策基本法が大きく改正された。「防災から減災へ」の考え方、公助、共助、自助の明記、防災にかかわる多様な主体の連携による地域防災力の強化などが盛り込まれている。「地域防災」の基本は、自分の命を守り、周りにいる身近な人の命を守ることから始めて、災害に強いまちづくりに向かうことである。 この授業では、防災・減災や復興をめぐる基本的な考え方を理解し、災害を経て取り組まれている事例を紹介しながら、市民レベルからの地域防災を考えていく。				
到達目標	災害や防災に関する基礎的な知識をもとに、地域防災について向き合う心構えをもつ。自助、共助、公助について理解し、自らの能力を踏まえ地域の状況を把握して防災への取組や参画ができる能力を身に付けることを目標とする。				
ディプロマポリシーとの関連性	<コDP2-(1)> コミュニティ政策学の基礎的かつ専門的な知識・技能を体系的に身に付けている。				
授業形態	講義と演習を組み合わせる。グループワークやディスカッションを取り入れ、ミニ発表を取り入れる。				
事前・事後学習の所要時間	本科目では、各授業回に2時間の事前学習、2時間の事後学習を必要とする。 合計15回の授業で、事前事後学習60時間となる。				
テキスト	この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。資料はクラスプロファイルにアップするかURLを案内します。				
評価方法	授業内でワーク等を行い内容にかかわる事後課題を提出する。事後課題はグループレポートの場合もある。期末はレポート試験を行う。授業内での演習やグループワークは授業後の事後課題を通じて点数化し総合的に評価する。				
評価基準	授業後の事後課題の合計60点、期末のレポート試験40点、合わせて100点満点で評価する				
試験・レポート等のフィードバック	質問や事後課題は、原則授業内で回答または総評を行う。 14回目に提出するレポート試験については、15回目の授業で解説を行う。				
注意事項及び履修条件	授業やグループワークへの積極的な参加を求めます。				

S : 100～90、A : 89～80、B : 79～70、C : 69～60、D : 60未満

第1回	
事前学習	災害や防災に関する自分の問題関心を考えておいてください。授業内でミニアンケートを行います。
授業内容	オリエンテーション 授業の進め方 <u>災害サイクルと減災</u>
事後学習	防災と減災について、あなたの考えをまとめる（400字程度）
参考文献	矢守克也・渥美公秀編著『防災・減災の人間科学』2011年

第2回	
事前学習	最近の災害のニュースで気になったことを書き留めておく。
授業内容	<u>正解と成解</u> 防災ゲーム「クロスロード」を行う。災害時の様々な問題をグループワークで考える。
事後学習	授業内で行ったグループワークの内容と自分の発言をレポートにまとめる。（400字程度）
参考文献	矢守克也他『防災ゲームで学ぶリスク・コミュニケーション』ナカニシヤ出版 2005年

第3回	
事前学習	クラスプロファイルにアップした事前資料を読んで、疑問点をまとめる。
授業内容	<u>災害を理解する</u> いろいろな災害 災害発生メカニズムと防災マネジメント
事後学習	自分が体験した災害や、記憶に残っている自然災害などをふりかえる。想定課題への対応を考える。（400字程度）

参考文献	
第4回	
事前学習	災害対策基本法について調べる。内閣府防災情報のページが参考になります https://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/index.html https://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/kaitei.html
授業内容	<u>災害対策基本法と地域防災計画</u> 防災に関わる多様な主体 「自助 共助 公助」とは？
事後学習	自助として、自分が現在行っていること、これから行おうと思うことをまとめる（400字程度）
参考文献	千葉県地域防災計画(https://www.city.chiba.jp/somu/kikikanri/kikikanri/bousaieikaku.html)

第5回	
事前学習	「東京くらし防災」を参考にチェックシートを実施してくる
授業内容	<u>日常生活と防災</u> 日々の生活の中での防災についてのグループワークを行い、各自の防災意識について考える
事後学習	グループワークの結果と参考資料を参考に地域で取り組む防災の課題をまとめる（400字程度）
参考文献	「東京くらし防災」「東京防災」 https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1028036/1028051/index.html

第6回	
事前学習	事前配布資料を読み、質問シートを作成する
授業内容	<u>災害と復興</u> 災害復興のプロセス（避難、復旧、復興、防災減災）
事後学習	「事前復興」という言葉を調べ、授業内容をふまえて考察する（400字程度）
参考文献	日本災害復興学会編『災害復興学事典』朝倉書店 2023年

第7回	
事前学習	事前配布資料をよみ、質問シートを作成する
授業内容	<u>災害事例から学ぶ①</u> 阪神大震災と防災まちづくり／災害とボランティア 中越中越沖地震と中間組織／防災センター
事後学習	授業内容を踏まえ、災害ボランティアについて考察する。（400字程度）
参考文献	中越防災安全推進機構（ https://www.cosss.jp/ ）

第8回	
事前学習	「津波てんでんこ」について調べる
授業内容	<u>災害事例から学ぶ②</u> 津波災害と災害文化：大槌 田老 広川
事後学習	災害の記憶伝承や災害文化について、考えたことをまとめる。（400字程度）
参考文献	https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/ （稲村の火の館HP）

第9回	
事前学習	事前配布資料（URL案内を含む）を見て、質問シートを作成する
授業内容	<u>災害事例から学ぶ③</u> 原発災害からの地域防災：福島県浜通り広域避難の事例から学ぶ
事後学習	「原発災害はなぜわかりにくいのか」について、あなたの考えを述べて下さい（400字程度）
参考文献	授業内でお知らせします（2026年3月開催予定の資料）

第10回	
事前学習	「正常化の偏見」について調べ、まとめておく
授業内容	<u>災害と情報</u> 正常化の偏見 災害報道のリアリティ 減災コミュニケーション 防災マニュアル 防災マップ ハザードマップ 防災計画
事後学習	防災マップ ハザードマップの生かし方について考えてみよう（400字程度）
参考文献	

第11回	
事前学習	ニュース等で接したことのある避難所の様子を見て、感じたことをまとめておく
授業内容	<u>災害と避難</u> 避難所の運営に関するグループワークを行う
事後学習	授業内で行ったワークをつうじて考えた避難所の課題についてまとめる（400字程度）
参考文献	

第12回	
事前学習	自分がすんでいる地域の自主防災組織について調べる
授業内容	<u>防災に取り組む組織と活動</u> 自主防災組織 都市防災 在宅避難 災害ケースマネジメント
事後学習	都市部での防災の課題について、授業内で配布した資料をもとに考察する（400字程度）
参考文献	津久井進『災害ケースマネジメントガイドブック』合同出版 2020年

第13回	
事前学習	小学校や中学校で防災について学んだり訓練をしたことを思い出して書き出す
授業内容	<u>地域防災と防災教育</u> 発達段階に応じた防災教育 災害の伝承
事後学習	地域で行う防災イベントの企画を考える（400字程度）
参考文献	

第14回	
事前学習	13回目までの授業資料を見なおして、ジェンダーに関する課題や指摘があったものをチェックする。
授業内容	<u>災害・防災とジェンダー</u> 災害時要援護者、脆弱性と多様な参画 （期末レポートは第14回目の授業時に提出です）
事後学習	レポートをまとめてみて、自分の防災に関する考え方や心構えについて変化があった点を教えて下さい
参考文献	災害時に女性（男性）が直面する困難と男女共同参画による対策 https://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/h24_kentoukai/3/pdf/1_1.pdf

第15回	
事前学習	タイムラインについて調べてくる
授業内容	<u>まとめ</u> レポート試験ふりかえり 災害時にとるべき行動：マイ・タイムラインとは
事後学習	あなたの地域のマイタイムラインを作成してください（ワークシート配布）
参考文献	

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<p><コDP-2> 【コミュニティ政策学分野における知識・技能・態度】 コミュニティ政策学に関する考え方及び基礎知識・技能を体系的に理解し、地域がもつ課題の解決にあたる意欲、能力を身に付けている。</p> <p><コDP2-(1)> コミュニティ政策学の基礎的かつ専門的な知識・技能を体系的に身に付けている。</p> <p><コDP2-(2)> 講義科目で学んだ専門的な知識とサービスラーニング活動を通じて得た実践的な経験を統合し、課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。</p> <p><コDP2-(3)> 地域社会の多様な場において、コミュニティ形成や課題解決に主体的に参画する態度・志向性を持っている。</p>
-----------	---